



主催◎独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
 後援◎文化庁、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、橿原市教育委員会、明日香村教育委員会、朝日新聞社

奈文研第9回東京講演会

デジタル技術で

魅せる文化財

奈文研とICT

2017年10月7日(土)

有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F
 [アクセス] <http://www.asahi-hall.jp/yurakucho/access/>

◎午前10時～午後4時◎入場無料(要・参加申込み)◎定員580名
 ※講演資料集は有償(1部500円)で販売します。



●お申し込み・お問い合わせ先
 シンポジウム事務局(株式会社クバプロ内)
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F
 TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837 Eメール: nabunken2017@kuba.jp
<http://www.kuba.co.jp/nabunken2017/>

<http://www.kuba.co.jp/nabunken2017/>

プログラム

10:00-10:05

開会挨拶

松村恵司 (所 長)

10:05-10:50

奈文研のデータベース

森本 晋 (企画調整部長)

10:50-11:35

全国遺跡報告総覧と考古学ビッグデータ

高田祐一 (企画調整部 文化財情報研究室 研究員)

昼休憩

12:40-13:25

木簡データベースの高次化とMOJIZO

渡辺晃宏 (副所長・都城発掘調査部 副部長)

13:25-14:10

デジタルデータでみる高松塚古墳

廣瀬 覚 (都城発掘調査部 主任研究員)

休 憩

14:25-15:10

文化財のデジタル文化資源化： 見たままの姿を伝え、深層を探る

山口欧志 (埋蔵文化財センター 遺跡・調査技術研究室アソシエイトフェロー)

15:10-15:55

発掘された歴史的地震・火山災害痕跡 データベース：考古学の新たな挑戦

村田泰輔 (埋蔵文化財センター 遺跡・調査技術研究室アソシエイトフェロー)

15:55-16:00

閉 会

※講演者等に変更することがありますのでご了承ください。

《お申し込み方法》

ホームページ上のお申し込みフォーム、または下記項目にご記入のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

▶▶ <http://www.kuba.co.jp/nabunken2017/>

※参加申し込みにてご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムの受付と統計・分析および関連イベントのご案内以外には使用いたしません。



- JR(山手線・京浜東北線)有楽町駅 中央口または銀座口
 - 東京メトロ(丸ノ内線・銀座線・日比谷線)銀座駅 C4出口
 - 東京メトロ(有楽町線)有楽町駅 D7出口
- いずれも徒歩1~2分

デジタル技術で魅せる文化財—奈文研とICT FAX申込書 [03-3238-1837]

※切り取らずにこのままFAXにてお送りください

ふりがな

氏 名

連絡先(自宅 ・ 勤務先) ※連絡先が勤務先の場合、必ず会社名まで明記ください。

〒

電話番号

FAX番号

E-mailアドレス

@

次回以降のシンポジウム案内を 希望する ・ 希望しない